

V 調査票

佐賀県県民意識調査

パスワード

～ アンケートへのご協力をお願い ～

日頃から、県政の推進にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

佐賀県では、「人を大切に、世界に誇れる佐賀づくり」を基本理念に、様々な施策に取り組んでいます。

今回、県政運営の基礎資料とするため、県民の皆さまに日常生活に関する実感や県政に何を望んでいるかなどをアンケートによりお答えいただく「県民意識調査」を実施いたします。

皆さまにおかれましては、お忙しい中、たいへん恐縮ではございますが調査へのご協力をお願いいたします。

平成30年5月

佐 賀 県

<調査対象者の選定について>

この調査票は、選挙人名簿に基づき、満18歳以上の県民の皆さまから無作為に選ばせていただいた3,000名の方々にお送りしています。

<調査票のご返送について>

調査の回答にあたっては、インターネットで回答いただくか、ご記入いただいた調査票を同封の返信用封筒（切手は不要）に入れていただき、平成30年6月8日までにご返送ください。

インターネットで回答いただいた方は調査票をお送りいただく必要はありませんので、調査票の破棄をお願いします。

なお、インターネットでの回答には「佐賀県電子申請システム」内の「佐賀県県民意識調査」をお選びいただくようお願いします。（「IDを登録しないで申請」でログインしてください。上記のパスワードはログイン後に必要になります。）

佐賀県電子申請

検索



<お問い合わせ先>

佐賀県 政策部 広報広聴課 広聴担当 草場、白濱

〒840-8570 佐賀市城内一丁目1番59号

電話：0952-25-7351 FAX：0952-25-7263

E-mail：kouhou-kouchou@pref.saga.lg.jp

【委託業者】株式会社東京商工リサーチ（調査票の発送及び結果の集計、分析等の業務を委託）

<ご記入方法>

- 無記名調査ですので、氏名・住所の記入の必要はありません。
- 調査をお願いしたご本人様（封筒のあて名に書かれている方）がお答えください。
なお、ご本人様の記入が難しい場合は、ご本人の意向を確認いただき、ご家族の方がご記入いただくようお願いします。
- この調査票でお答えいただく場合は、鉛筆やボールペンなどでこの調査票に直接ご記入いただくようお願いします。

<個人情報の取扱いについて>

この調査は、どなたにご回答いただいた調査票なのかわからないようになっていますので、安心してご記入ください。（パスワードからも個人が特定されることはありません。）

ご記入いただきました結果は、統計的に処理いたします。

なお、この調査にあたって入手した個人情報（調査対象者名簿、回答済み調査票）につきましては、佐賀県個人情報保護条例に基づき、他の目的への利用や外部への提供が禁止されるとともに、調査結果集計後、速やかに安全な方法で廃棄するなど適正に取り扱いますので、調査にご協力いただいた皆さまにご迷惑をおかけすることはありません。



設問1から設問9までは、あなたの実感などを選んでください。

設問10から設問24までは、あなたがこれから行政（県）の取組みが必要だと思うものを3つまで選んでください。

選択肢に該当のないときは「その他」の欄に必要と考える取組みを記載してください。

<佐賀県子育て応援キャラクター「さがっぴい」>

問1 お住まいの地域が好きですか。(〇は1つだけ)

- 1 好き
- 2 まあ好き
- 3 どちらともいえない
- 4 あまり好きではない
- 5 好きではない

問2 お住まいの地域や佐賀県のことを県外の人にどのくらい誇れますか。

(〇は1つだけ)

- 1 誇れる
- 2 まあ誇れる
- 3 どちらともいえない
- 4 あまり誇れない
- 5 誇れない

問3 あなたは日常生活にどのくらい満足していますか。(〇は1つだけ)

- 1 満足している
- 2 まあ満足している
- 3 どちらともいえない
- 4 あまり満足していない
- 5 満足していない

問4 いま、お住まいの地域(佐賀県)に住み続けたいと思いますか。

(〇は1つだけ)

- 1 思う
- 2 まあ思う
- 3 どちらともいえない
- 4 あまり思わない
- 5 思わない

問5 佐賀県では、自分たちが住む地域に誇りを持ち、地域の人たちが自ら考え実行する「自発の地域づくり」を支援しています。

あなたがお住まいの地域では、伝統的なお祭りや工芸などの地域資源の活用、都市と農村との交流、空き家を活用した賑わいづくりなど地域づくりの取組みが進んでいますか。

(〇は1つだけ)

- 1 進んでいる
- 2 まあ進んでいる
- 3 わからない
- 4 あまり進んでいない
- 5 進んでいない

問6 地域づくりの取組みを進める場合に、必要だと思うものを教えてください。

(〇は3つまで)

- | | |
|-----------------|-------------------------------|
| 1 活動を主導するリーダー | 6 専門家からの助言や助力 |
| 2 一緒に活動する仲間 | 7 行政（市町・県・国）の協力 |
| 3 若年層の参加 | 8 学校、企業、NPOなどの協力 |
| 4 行動しようという住民の意識 | 9 その他（ ） |
| 5 資金面の支援 | |

問7 県では、県民の皆様がこれまで培ってきた県産品や文化伝統などが持つ、本物の魅力を最大限に発揮させるため「さがデザイン」という新しい視点で、それを磨き上げ、新たな価値を持たせる取組みや情報発信などを行っています。

あなたはどんなものに取り組んだほうがよいと思いますか。 (〇は3つまで)

- | | |
|----------------------|-------------------------------|
| 1 景観や温泉、伝統建築物などの観光資源 | 5 地場産業を活性化するための取組み |
| 2 地域の祭り、文化的、歴史的なもの | 6 町おこしやイベントなどソフト事業 |
| 3 佐賀の農水産物や伝統工芸などの特産品 | 7 その他（ ） |
| 4 道路、街なみ、公園などの社会資本 | 8 特にない |

【「さがデザイン」の取組み例】

- ・プロジェクトマッピング「星空のすいぞくかん」により県庁展望ホールの新たな魅力を引き出しました。
- ・テレビでの「SAGAものスゴ」の放送や「ものすごフェスタ」の開催により、世界に必要とされる県内企業の高い技術力を支える人たちに光をあて、ものづくりや科学への興味や関心を高めました。

問9 ここではこれまでの県の取組みについておたずねします。

(〇はそれぞれについて1つだけ)

下の①から⑮の各分野について、
それぞれ横に見て、
1, 2, 3, 4, 5のどれか1つを〇で
囲んでください。



	満 足 し て い る	ま あ 満 足 し て い る	ど ち ら と も い え な い	あ ま り 満 足 し て い な い	満 足 し て い な い
① 地震や台風などの災害への備えがある	1	2	3	4	5
② 防犯、食品、消費者保護など日常生活に安心感がある	1	2	3	4	5
③ 安心して子どもを産み育てることができる	1	2	3	4	5
④ 子どもの確かな学力、豊かな心、健やかな体が育まれている	1	2	3	4	5
⑤ 高齢者や障害者などを含んだすべての人がくらしやすい	1	2	3	4	5
⑥ 健康的な生活がおくれ、医療体制も整っている	1	2	3	4	5
⑦ 環境（地球、自然、生活など）を守る取組みが進んでいる	1	2	3	4	5
⑧ 農林水産業に活力がある	1	2	3	4	5
⑨ 商工業・サービス業に活力がある	1	2	3	4	5
⑩ 佐賀県が国内外に良いイメージで広く知られている	1	2	3	4	5
⑪ 文化や芸術に親しめる環境が整っている	1	2	3	4	5
⑫ スポーツを楽しめる環境が整っている	1	2	3	4	5
⑬ 快適に過ごせる環境が整っている	1	2	3	4	5
⑭ 鉄道、バスなどの公共交通機関が利用しやすい	1	2	3	4	5
⑮ 観光、留学、技術実習などで国際化が進んでいる	1	2	3	4	5

ここからは、問9でおたずねした各分野について、あなたが『これから』県に取り組んでほしいと思うものを選んでください。（選択肢は3つまで選べます）

問 10 地震や台風などの災害へ備えた安全な県土であるためにあなたが必要だと思うものを教えてください。（〇は3つまで）

- 1 防災教育や防災訓練の充実
- 2 消防団のPRなどの消防団員確保対策
- 3 住宅の耐震化、インフラ（道路、橋、ため池、ダム、排水機場など）の点検・修繕・整備
- 4 河川の点検、河川内の堆積物や樹木の撤去
- 5 災害時に人や物資を輸送する道路の防災対策
- 6 ハザードマップ（浸水想定図、避難路など）の作成、防災情報の発信手段の整備
- 7 その他（ ）

問 11 防犯、食品の安全、消費者の保護など安心して生活するためにあなたが必要だと思うものを教えてください。（〇は3つまで）

- 1 高齢者や子ども、女性等が犯罪被害に遭わないための環境づくり
- 2 インターネットの安全な利用に関する啓発
- 3 犯罪被害者への支援の充実と県民への理解促進
- 4 防犯カメラの設置による犯罪発生を抑止
- 5 交通ルールの浸透や状況の変化に即した規制などの交通安全対策
- 6 麻薬・覚醒剤乱用防止運動などの違法薬物への対策
- 7 出前講座や消費生活相談窓口の充実などの消費者被害対策
- 8 食品表示の適正化、「生産、処理、加工、流通、販売」の情報開示など食品の安全確保
- 9 水道、工業及び農業用水の安定的供給
- 10 その他（ ）

問 12 安心して子どもを産み、子育てができる環境づくりのためにあなたが必要だと思うものを教えてください。（〇は3つまで）

- 1 人材・施設の確保や時間外保育への支援など子育てを支えるサービスの充実
- 2 出会いや結婚支援の推進
- 3 人工受精、不妊治療（体外受精・顕微授精）費用の助成
- 4 従業員の子育てを応援する企業・事業所を増やす取組み
- 5 男性の育児休業取得のための支援
- 6 インターネット上の有害な情報から青少年を守る取組み
- 7 「男は仕事、女は家庭（家事・育児・介護など）」といった役割分担意識を無くす
- 8 その他（ ）

問 13 子どもたちに「知（確かな学力）」、「徳（豊かな心）」、「体（健やかな体）」の調和のとれた教育を行うためにあなたが必要だと思うものを教えてください。（〇は3つまで）

- 1 学習指導法の改善など教師の指導力向上
- 2 学校・家庭・地域の連携による家庭学習の充実
- 3 地域の人材や資源を活用した体験活動、ボランティア活動、職場体験学習などの推進
- 4 問題を抱える生徒や保護者、教職員への支援体制の整備
- 5 いじめ防止対策に関する指導体制・組織の充実
- 6 海外への興味関心の喚起、海外留学等への支援による語学力向上や異文化理解の推進
- 7 特別支援教育の充実
- 8 ICT利活用教育の推進に向けた機器等の整備、効果的な活用推進
- 9 私立学校の振興支援
- 10 その他（ ）

問 14 すべての人が暮らしやすい社会のためにあなたが必要だと思うものを教えてください。（〇は3つまで）

- 1 生活困窮者やひとり親家庭などの自立支援
- 2 高齢者などの社会活動への参加を促す介護予防の推進
- 3 人材や施設の確保など高齢者や障害者などへの支援を行う福祉施設的环境整備
- 4 認知症の人とその家族の支援体制の整備
- 5 自殺防止に係る相談員の育成など相談体制の強化
- 6 障害者や高齢者などへの理解促進など人権に関する学習機会や情報の提供
- 7 児童虐待の発生を未然に防ぐ取組み
- 8 子どもの貧困対策
- 9 誰もが仕事や趣味などを通して活躍できる環境づくり
- 10 ユニバーサルデザインに配慮した誰もが使いやすい建物、道路、交通機関などの整備
- 11 配偶者などからの暴力（DV）に関する予防教育の推進
- 12 その他（ ）

問 15 健康な生活をおくるためにあなたが必要だと思うことを教えてください。（〇は3つまで）

- 1 「特定検診」や「がん検診」の受診促進など病気の早期発見への取組み
- 2 食育の推進、口コモ予防、運動習慣の定着、受動喫煙防止対策などの健康づくり
- 3 がんの発生防止対策及び発症者の就職相談などの生活支援
- 4 感染症を予防する生活習慣の啓発や予防接種を受けやすい環境づくり
- 5 救命救急や新生児集中治療室など高度な医療を提供する病院の確保充実に対する支援
- 6 医療や介護を自宅で受けられる体制の整備
- 7 医療従事者（医師・看護師）の育成・確保
- 8 医薬品などに関する正しい知識の普及啓発、情報発信や災害時などに必要な薬の備蓄
- 9 重複・頻回受診、重複投薬の解消など医療費が過大とならないような取組み
- 10 その他（ ）

問 16 環境（地球、自然、生活など）を守っていくためにあなたが必要だと思うことを教えてください。（〇は3つまで）

- 1 地球温暖化対策の関心を高めるための広報啓発
- 2 大気環境や水質等の常時監視、工場・事業所等への立入検査
- 3 下水道、浄化槽の整備促進
- 4 優れた自然環境や生態系を有する地域の適切な保全
- 5 ごみ減量化に関する普及啓発
- 6 産業廃棄物の処理に関する監視指導の強化
- 7 環境への負担が少ない再生可能エネルギーや燃料電池などの普及促進
- 8 その他（)

問 17 農林水産業の振興のためにあなたが必要だと思うことを教えてください。

（〇は3つまで）

- 1 佐賀ならではの優れた農林水産物の情報発信・品質向上・販売競争力の強化
- 2 農林水産業への新規就業者を確保・育成する体制の整備
- 3 耕作放棄地の発生防止や再生利用の推進
- 4 特産物づくりの推進
- 5 生産・加工・流通の一体化（六次産業化）や農泊など農村ビジネスの取組み拡大
- 6 間伐や広葉樹植栽等の森づくり及び高性能林業機械の導入や担い手の育成
- 7 その他（)

問 18 商工業・サービス業の振興のためにあなたが必要だと思うことを教えてください。

（〇は3つまで）

- 1 ものづくり人材の育成、技能・技術の磨き上げ
- 2 企業誘致などによる雇用の創出
- 3 障害者や子育て中の方などへの就職支援
- 4 労働時間の短縮など働きやすい環境づくり
- 5 クリエイティブ関係（IT、アプリ、デザイン、動画制作など）の人材・企業の支援
- 6 新規出店や、ICTを活用した販売に挑戦する事業者への支援
- 7 県内伝統工芸品の情報発信・販路開拓の支援
- 8 その他（)

問 19 佐賀県が国内外の人に良いイメージで広く知られるためにあなたが必要だと思うことを教えてください。（〇は3つまで）

- 1 「佐賀牛」、「さがびより」、「佐賀海苔」など県産品のブランド力向上
- 2 テレビや新聞などのマスメディア、ICTなどを活用した積極的な情報の発信
- 3 県産品に関する商談会やフェアの開催、全国見本市への出店の支援
- 4 海外の輸入卸売業者や海外事務所と連携した海外販売促進活動
- 5 企業やアニメ・ゲームなどとのコラボによる商品開発など佐賀県の魅力の創出・発信
- 6 福岡都市圏のメディアを有効に活用した情報発信の強化
- 7 その他（ ）

問 20 文化や芸術に親しむためにあなたが必要だと思うことを教えてください。

（〇は3つまで）

- 1 文化活動（地域のサークル活動など）の活性化
- 2 諸外国との異文化交流の促進
- 3 展覧会や音楽フェスなどをはじめとした魅力ある文化イベントの開催
- 4 子どもたちが身近な文化に触れる機会の創出
- 5 工芸や芸能などの地域の伝統文化を次世代へつなぐ取組み
- 6 肥前陶磁文化などの地域の資源を生かした交流やツーリズムの促進
- 7 佐賀県を舞台とした映画、ドラマの県内ロケ、小説等の制作を誘致する活動
- 8 遺跡や建造物等の文化財に触れ合える場所の整備
- 9 その他（ ）

問 21 スポーツを楽しむためにあなたが必要だと思うことを教えてください。

（〇は3つまで）

- 1 スポーツ活動（地域のサークル活動など）の活性化
- 2 トップレベルのスポーツイベント等の誘致・開催
- 3 スポーツキャンプ・合宿の誘致
- 4 スポーツ施設などの利便性・機能性の向上
- 5 スポーツ観戦者などを観光へ結びつける取組み
- 6 さが桜マラソンなど、参加型スポーツイベントの誘致・開催
- 7 プロスポーツを活用した佐賀県の情報発信
- 8 オリンピックなどの日本代表を目指す選手の支援・育成
- 9 その他（ ）

問 22 住みやすい地域づくりのためにあなたが必要だと思うことを教えてください。

(〇は3つまで)

- 1 他県からの移住促進や移住希望者に対するきめ細かな対応
- 2 地域資源を活かした魅力のあるまちづくり
- 3 危険な空き家の除却や空き家の利活用の推進
- 4 歴史的なまちなみの保全や条例に違反した屋外広告物の是正などの良好な景観づくり
- 5 図書館の整備、生涯学習の充実など学び続けることのできる環境づくり
- 6 CSO (NPO 法人など) と県の協働 (共催、事業協力など) による公共サービスの向上
- 7 その他 ()

問 23 鉄道、バスなどの交通についてあなたが必要だと思うことを教えてください。

(〇は3つまで)

- 1 交通が不便な地域でのコミュニティバス、乗合タクシー運行などの移動手手段確保
- 2 路線バスや鉄道、離島航路など公共交通の利便性 (本数、低床バスの導入など) の向上
- 3 九州佐賀国際空港から関西圏や台湾など東アジアへのLCC等の誘致
- 4 リムジンタクシー・レンタカーなど九州佐賀国際空港へのアクセスの充実
- 5 新幹線の開業効果を県全域に波及させるための取組み
- 6 国道や自動車専用道路などの広域幹線道路の整備促進
- 7 外国のクルーズ船の誘致や貨物取扱量の増加など港湾機能の強化・充実
- 8 その他 ()

問 24 外国からの観光客、留学・実習生などの受け入れを進めるうえであなたが必要だと思うことを教えてください。(〇は3つまで)

- 1 「食」や「体験」など観光資源の発掘・魅力の向上
- 2 外国語対応のコールセンターの整備やWi-Fi、電子決済等、多言語表記の推進
- 3 接客のマナーアップなど観光客をもてなす気運の向上
- 4 観光客誘致のための積極的なセールスプロモーション
- 5 生活習慣や文化の違いについて外国人への理解を深める取組み
- 6 外国人と地域住民との交流を促す場の提供
- 7 県内で生活している外国人が日本語を学ぶ場の提供
- 8 県内で生活している外国人が悩みを相談することができる多言語対応窓口の設置
- 9 その他 ()

ここからは、あなた自身やご家族のことについておたずねします。

F 1 性別はどちらですか。(○は1つだけ)

- 1 男性 2 女性

F 2 年齢は、次のどれにあてはまりますか。(○は1つだけ)

- | | | | |
|----------|----------|-----------|-----------|
| 1 18～19歳 | 5 35～39歳 | 9 55～59歳 | 13 75～79歳 |
| 2 20～24歳 | 6 40～44歳 | 10 60～64歳 | 14 80歳以上 |
| 3 25～29歳 | 7 45～49歳 | 11 65～69歳 | |
| 4 30～34歳 | 8 50～54歳 | 12 70～74歳 | |

F 3 ご結婚なさっていますか。(○は1つだけ)

- 1 未婚 2 既婚(配偶者あり) 3 既婚(現在、配偶者と離別又は死別)

F 4 ご家族の構成は、次のうちどれですか。(○は1つだけ)

- 1 1人世帯
2 夫婦だけ
3 自分(たち)と子ども、または親と自分(たち)
4 自分(たち)と子どもと親などの3世代同居
5 その他()

F 5 同居しているご家族に、次のような方はいらっしゃいますか。(○はいくつでも)

なお、該当する方がいらっしゃらない場合は、F 6へお進みください。

- | | |
|-------------|-------------------------|
| 1 0～2歳 | 5 高校生・高等専修学校生 |
| 2 3歳～小学校入学前 | 6 短大生・大学生(大学院生含む)・専門学校生 |
| 3 小学生 | 7 未婚の社会人 |
| 4 中学生 | 8 65歳以上の方 |

F 6 お住まいの市町は、次のうちどちらですか。(○は1つだけ)

- | | | | |
|--------|--------|----------|--------|
| 1 佐賀市 | 6 武雄市 | 11 吉野ヶ里町 | 16 有田町 |
| 2 唐津市 | 7 鹿島市 | 12 基山町 | 17 大町町 |
| 3 鳥栖市 | 8 小城市 | 13 上峰町 | 18 江北町 |
| 4 多久市 | 9 嬉野市 | 14 みやき町 | 19 白石町 |
| 5 伊万里市 | 10 神埼市 | 15 玄海町 | 20 太良町 |

F7 あなたは佐賀県以外のところに住んでいたことがありますか。

住んでいたことがあればその年数（合計）をお答えください。（○は1つだけ）

- | | | |
|----------------|---------|----------|
| 1 ずっと佐賀県に住んでいる | 2 2年未満 | 3 2～5年未満 |
| 4 5～10年未満 | 5 10年以上 | |

F8 あなたの主な職業は、次のうちどれですか。（○は1つだけ）

〔自営業者・家族従業者・役員〕

〔勤め人〕

〔無職〕

- | | | |
|------------|-------------|-----------|
| 1 農林漁業 | 4 会社の正社員 | 8 学生 |
| 2 商工・サービス業 | 5 会社の非正規社員 | 9 専業主婦、主夫 |
| 3 自由業 | 6 官公庁の正規職員 | 10 その他の無職 |
| | 7 官公庁の非正規職員 | |

県政に関して望むこと（例：「福祉に力を入れてほしい」、「県職員の接客態度を改めて欲しい」など）を自由にお書きください。

また、このアンケートに対して、ご意見がありましたら、ご自由にお書きください。

ご協力いただき、誠にありがとうございました。

ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒（切手は不要です）に入れていただき、6月8日（金）までにご返送ください。

なお、インターネットでご回答いただいた場合は調査票を送付いただく必要はありませんので、お手数ですが調査票を破棄していただきますようお願いいたします。

この、調査の結果は、2018年9月ごろ、県ホームページや各総合庁舎などの県政情報閲覧コーナーでお知らせする予定です。